Exsight

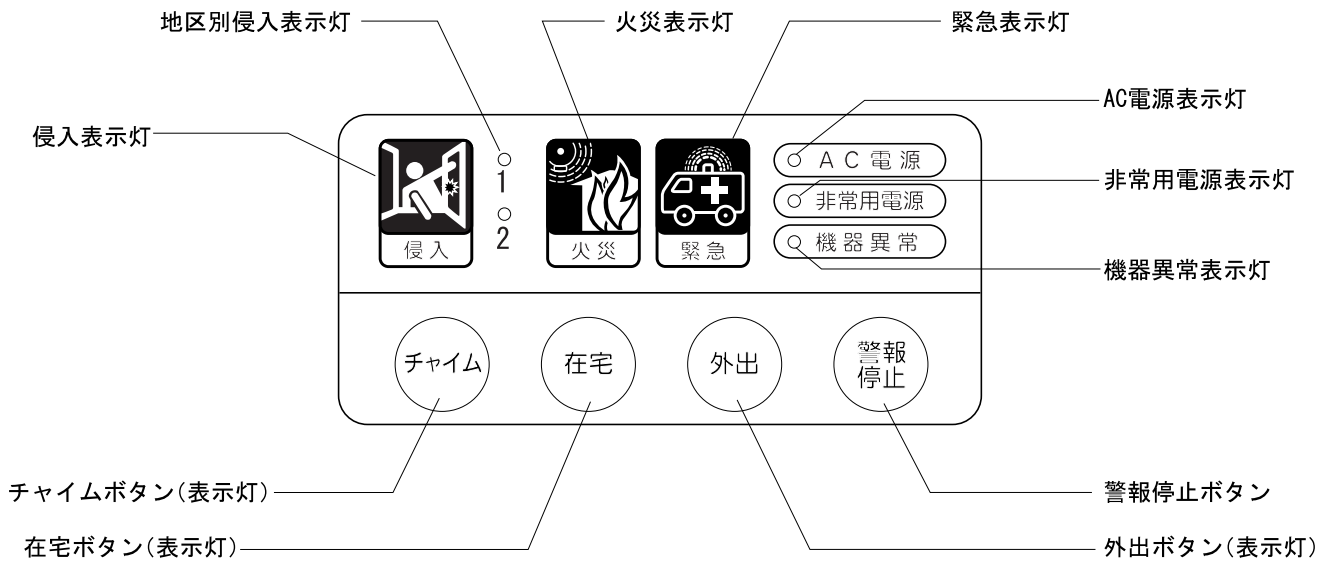
**取扱説明書**
**お客様保存用**

# コントローラ

## C-602

このたびは本商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用の前に、本説明書をお読みいただき、正しいご使用をお願い申し上げます。

## 1 操作パネルの名称




## 2 ご使用上の注意

### ⚠ 警 告

●万一、内部に水などが入った場合、すぐに機器本体の電源スイッチを切り、工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

●この機器を改造・分解しないでください。火災・感電の原因となります。

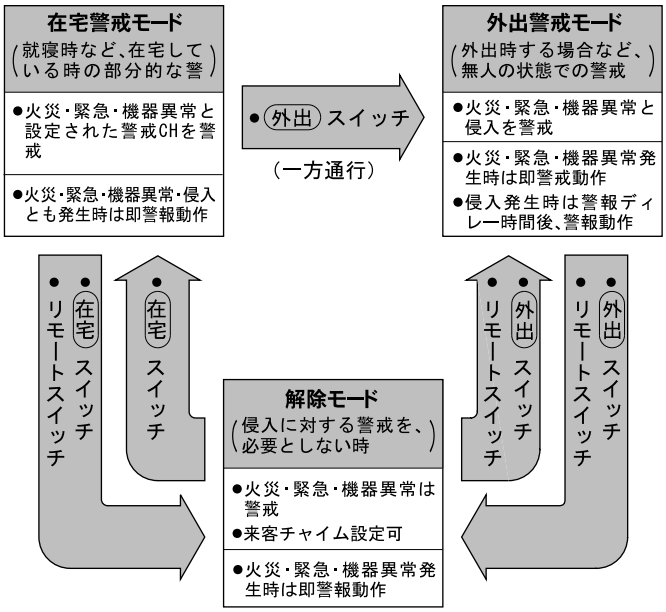
分解禁止

●火気やストーブ、加湿器などを近づけないでください。
故障の原因となります。

●万一、異常にお気づきの際は、機器本体の電源スイッチを切り、工事店にご連絡ください。
そのまま使用すると、故障の原因や火災・感電の原因となる恐れがあります。

## 3 基本動作について

1. 本機には[解除] [在宅警戒] [外出警戒]の３つの独立したモードがあり、それぞれ個別に警戒する地区(CH)や来客チャイムの設定ができるようになっています。
2. リモートスイッチを接続しているかどうかなど、設定により操作方法が異なりますので、設定に応じた操作方法を充分に理解して頂く必要があります。
3. 操作方法に関しましては、《５運用方法》を参照願います。



# 4 各種設定について

★本機は内部の設定スイッチにより以下の設定ができます。
工事店の方に以下の項目の記載をお願いしてください。

| CH | 該当地区 |
|---|---|
| 1CH | |
| 2CH | |

### ①在宅警戒CH設定

在宅警戒時にどのCH(地区)を警戒するかの設定です。

□1CH　□2CH

※1CHを在宅警戒に設定された場合は、在宅警戒中の来客チャイム設定はできません。

### ②パネルロック

[有]に設定すると外出警戒時、パネルでの解除ができません。
(リモートスイッチのみ解除可)

□有　□無

### ③強制警戒

[有]に設定すると外出警戒をする際、ループチェック異常が発生しても強制警戒タイマー(30秒)の後、強制的に警戒に入ります。

□有　□無

### ④警戒ディレー中の報知音

警戒ディレー中に報知音(ピッピッピッ)を鳴動させるかどうかの設定です。

□有　□無

### ⑤2ボタン押し解除

[2ボタン]に設定すると外出警戒時、パネルにて 警戒を解除する際 外出 警報停止 の2ボタン同時押しをしないと解除できなくなります。

□1ボタン　□2ボタン

### ⑥ディレータイマー時間設定

外出警戒時のディレータイマーの時間の設定です。

□0(無)　□30秒　□60秒　□90秒

※ディレータイマーの詳しい説明は、《6ディレータイマーについて》を参照願います。

### ⑦リモートスイッチ設定

リモートスイッチを使用するかどうかの設定です。
また使用するリモートスイッチのタイプ、表示灯の動作のしかたも設定します。

□有　□無
- □2路　□3路
- □解除時消灯　□解除時点灯

### ⑧警報出力時間設定

警報出力の時間の設定です。

□10秒　□30秒　□60秒　□90秒
□2分　□3分　□5分　□連続

# 5 運用方法

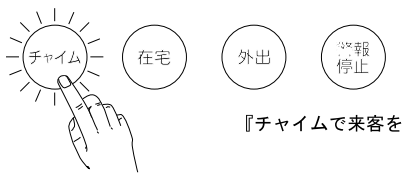
## A. 来客チャイム

※解除モードにて侵入1CHに接続されているセンサーは、来客報知用としてご使用頂けます。

(在宅警戒CH設定で1CHを設定されていない場合は、在宅警戒モードにおいても来客報知用としてご使用頂けます。)

### ①セット方法

チャイム ボタンを押してください。
チャイム ボタンが点灯し、メッセージが流れます。




『チャイムで来客をお知らせします』

### ②解除方法

チャイム ボタンを押してください。
チャイム ボタンが消灯し、メッセージが流れます。

『チャイムを解除します。』

### ③来客時

チャイム ボタンが点滅し、チャイム音が流れます。

『ピンポーン』

| 連動機器 | |
|---|---|

## B. 在宅警戒

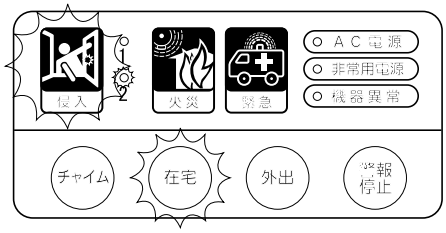
### ①セット方法

在宅 ボタンを押してください。
在宅 ボタンが点灯し、メッセージが流れます。

『在宅警備を始めます。』

※ 在宅 ボタンを押した時点で、警戒しようとするすべての回線を自動的にループチェックします。
異常があった場合、 在宅 ボタンおよび該当の表示灯が点滅し、メッセージが流れます。
この場合は 在宅 ボタンを押して‘解除モード’にしてから戸締まりなどを再度確認してください。

『警備を解除してから戸締まりを確認してください。』

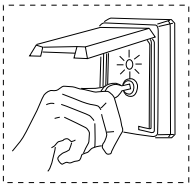



（２CHがループチェック異常の場合）

### ②解除方法

在宅 ボタンを押すか、またはリモートスイッチを操作して‘解除モード’にしてください。
在宅 ボタンが消灯し、メッセージが流れます。

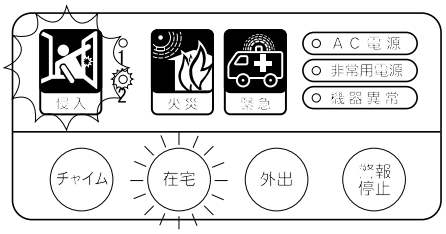
『警備を解除します。』



### ③侵入が発生した場合

侵入表示灯と該当の地区別侵入表示灯が点滅し、警報音が鳴動します。

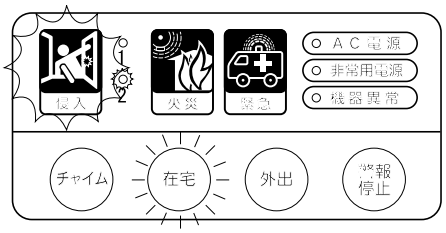
『ピーポーピーポー‥‥』




| 連動機器 | |
|---|---|

(1) 警報動作の停止

警報停止 ボタンを押してください。
または②の操作により‘解除モード’にしてください。
- 警報音、および警報出力が停止します。
- 侵入表示灯と地区別侵入表示灯は点滅を続けます。

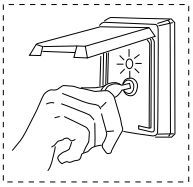



※ 警報停止 ボタンを押さなくても［警報出力時間］後、自動停止します。
但し、［警報出力時間］を‘連続’に設定している場合は 警報停止 ボタンを押すまで警報動作をつづけます。

(2) メモリー表示の消し方

在宅 ボタンを押すか、またはリモートスイッチを操作して‘解除モード’にしてください。
在宅 ボタンが消灯し、メッセージが流れます。

『警備を解除します。』



警報停止 ボタンを押してください。
点滅中の表示灯が消え、メッセージが流れます。

『表示を消します。』

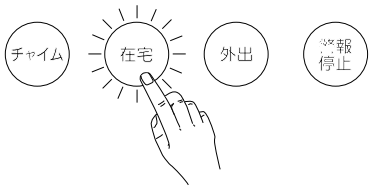
## C. 在宅警戒+来客チャイム

在宅警戒＋来客チャイムでの使用の場合、1CHは来客チャイムとなります。

### ①セット方法

在宅 ボタンを押してください。
在宅 ボタンが点灯し、メッセージが流れます。

『在宅警備を始めます。』



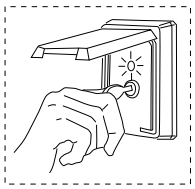

ﾁｬｲﾑ ボタンを押してください。
ﾁｬｲﾑ ボタンが点灯し、メッセージが流れます。

『チャイムで来客をお知らせします』

### ②解除方法

在宅 ボタンを押すか、またはリモートスイッチを操作して‘解除モード’にしてください。
在宅 ボタンおよび ﾁｬｲﾑ ボタンが消灯し、メッセージが流れます。

『警備を解除します。』



● 来客チャイムのみを解除する場合は ﾁｬｲﾑ ボタンを押してください。

### ③侵入が発生した場合

B. 在宅警戒 と同様の動作を行います。
〈警報動作の停止〉〈メモリー表示の消し方〉も B. 在宅警戒 と同じ方法で行ってください。

## D. 外出警戒

### ①セット方法

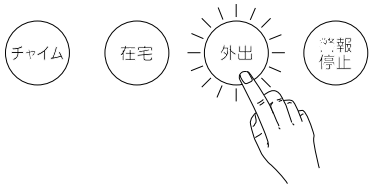
設定により異なりますので、以下のいずれかの方法でセットしてください。

**a)パネルによる操作**

**(1)ディレータイマー設定無しの場合**

外出 ボタンを押してください。
外出 ボタンが点灯し、メッセージが流れます。

『外出警備を始めます。』




**(2)ディレータイマー設定有りの場合**

（詳しくは〈６ディレータイマーについて〉参照）
外出 ボタンを押してください。
外出 ボタンが点滅し、メッセージが流れ、警戒ディレー報知音が鳴ります。

● 設定時間後、 外出 ボタンの点滅が点灯に変わり、メッセージが流れ、外出警戒状態となります。

『設定時間後､警備を始めます。』
↓
『ピッピッピッ･･･』
↓
『外出警備を始めます。』

※なお、警戒ディレー報知音は、設定時間の10秒前から早くなります。
また、設定スイッチで、警戒ディレー報知音を‘無’に設定していると報知音は鳴りません。

**b)リモートスイッチによる操作**

リモートスイッチを警戒状態にしてください。

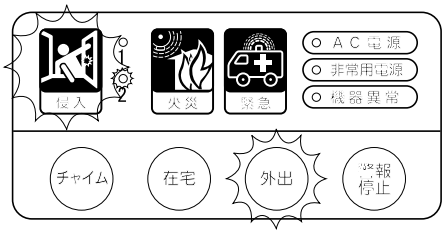
● ディレータイマーの設定に関係無く、即座に外出警戒状態となります。

外出 ボタンを押した時点、またはリモートスイッチを操作した時点で、警戒しようとするすべての回線を自動的にループチェックします。
異常があった場合、 外出 ボタンおよび該当の表示灯が点滅し、メッセージが流れます。

またリモートスイッチの場合、何度操作しても警戒状態になりません。

この場合は 外出 ボタンを押して‘解除モード’にしてから戸締まりなどを再度確認してください。

『警備を解除してから戸締まりを確認してください。』




（2ＣＨがループチェック異常の場合）

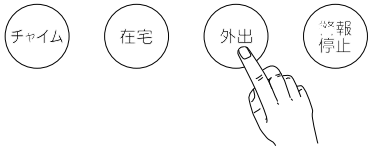
## ②解除方法

設定により異なりますので、以下のいずれかの方法で解除してください。

**a)パネルによる操作**

**(1)1ボタン解除の場合**

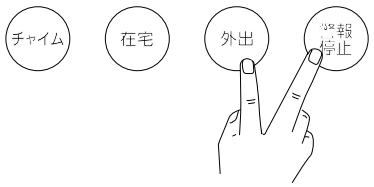
外出 ボタンを押してください。
外出 ボタンが消灯し、メッセージが流れます。




『警備を解除します。』

**(2)2ボタン押し解除の場合**

外出 警報停止 ボタンを同時に押してください。
外出 ボタンが消灯し、メッセージが流れます。




『警備を解除します。』

**b)リモートスイッチによる操作**

リモートスイッチを解除状態にしてください。

※パネルロックが設定されている場合、パネル操作による外出警戒の解除はできません。

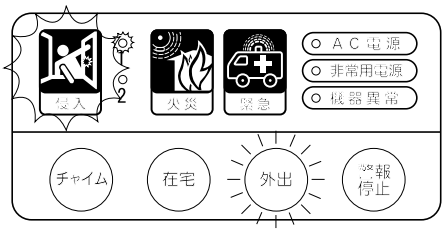
※リモートスイッチ２路設定時は、パネル操作による外出警戒、解除はできません。
また、外出警戒時のループチェックもできません。

※リモートスイッチ２路設定時は、警報ディレー動作はできますが、警戒ディレー動作はできません。

## ③侵入が発生した場合

侵入表示灯と該当の地区別侵入表示灯が点滅し、警報音が鳴動します。

『ピーポーピーポー･･･』

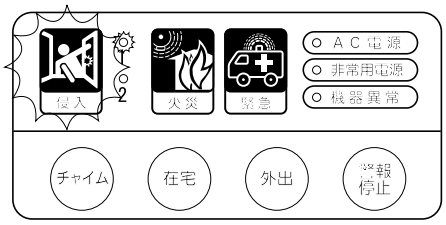



| 連動機器 | |
|---|---|

**(1)警報動作の停止**

②の方法に従って警戒を解除してください。

- 警報音、および警報出力が停止します。
- 侵入表示灯と地区別侵入表示灯は点滅を続けます。




※警戒を解除しなくても［警報出力時間］後、自動停止します。
但し、［警報出力時間］を‘連続’に設定している場合は警戒を解除するまで警報動作を続けます。

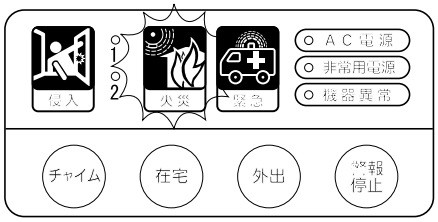
**(2)メモリー表示の消し方**

警報停止 ボタンを押してください。
点滅中の表示灯が消え、メッセージが流れます。

『表示を消します。』

## E. 火災･緊急発生時

『ピーポーピーポー･･･』

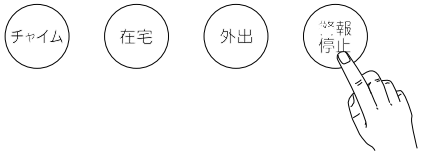



- 火災・緊急の回線は警戒、解除の状態にかかわらず常時警戒をしています。
- 火災・緊急警報発生した場合は、すぐに該当地区の点検を行ってください。
  特にガス漏れ検知器が接続されている場合は、電灯や換気扇のスイッチにさわらず、窓を開けるなど換気を十分に行ってください。

### ①警報動作の停止方法

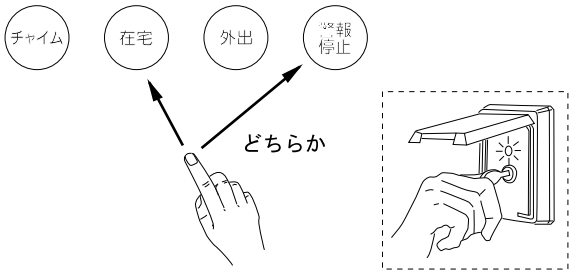
(1) 解除モードの場合

警報停止 ボタンを押してください。
警報音、および警報出力が停止します。



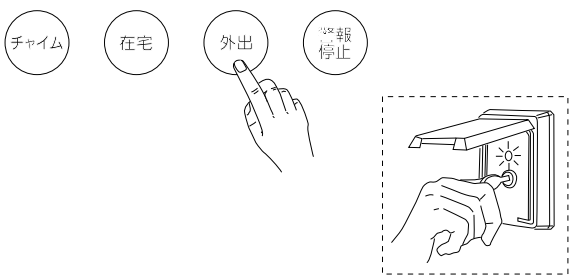

(2) 在宅警戒中の場合

警報停止 か 在宅 ボタンを押してください。
またはリモートスイッチを操作してください。
警報音、および警報出力が停止します。




(3) 外出警戒中の場合

外出 ボタンを押してください。
またはリモートスイッチを操作してください。
警報音、および警報出力が停止します。



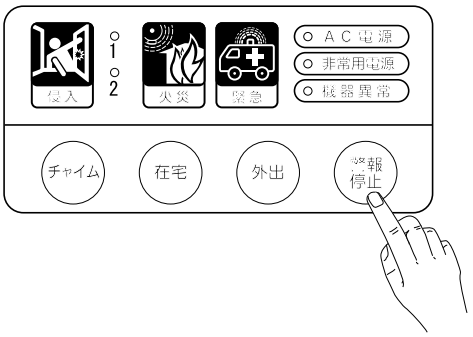

※［警報出力時間］が経過すれば、警報動作は自動停止します。
但し［警報出力時間］を‘連続’に設定している場合は、停止操作をするまで警報動作を続けます。

※警報動作が停止しても表示灯は、メモリーとして点滅を続けます。

### ②メモリー表示の消し方

‘解除モード’にしてから 警報停止 ボタンを押してください。
点滅中の表示灯が消え、メッセージが流れます。

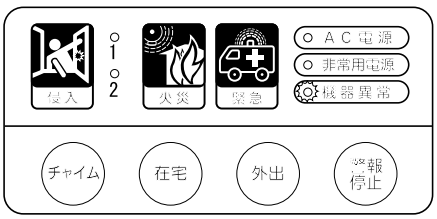
『表示を消します。』




## F. 機器異常発生時

侵入者やいたずらにより、本機に接続されているセンサーなどの機器のタンパーが動作したり、各機器への配線が断線、短絡した場合に次のような動作をします。

『ピーポーピーポー･･･』




- 機器異常の監視は、本体タンパーを除いて常時警戒をしています。
- 機器異常が発生した場合は、必ず配線や各機器のタンパーなどを点検してください。
  わからない場合は工事店に依頼してください。

①警報動作の停止方法　②メモリー表示の消し方については E. 火災・緊急発生時 と同じ方法で行ってください。

# 6 ディレータイマー（遅延時間）について

ディレータイマーには

①『パネル操作により 外出 ボタンを押した時点から実際に警戒に入るまで』

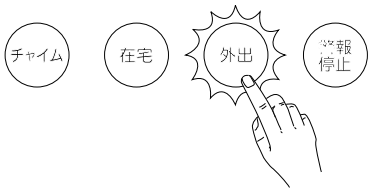
②『外出警戒中に侵入が発生した時点から警報動作をするまで』
の２通りがあり、どちらも同じ長さで設定できます。

①を警戒ディレータイマー、②を警報ディレータイマーと呼び、それぞれの働きについて簡単に説明します。

## ①警戒ディレータイマー

外出 ボタンを押してください。
外出 ボタンが点滅し、報知音が鳴ります。

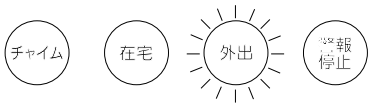
『設定時間後、警備を始めます。』
↓
『ピッピッピッ･･･』




外出 ボタンが点滅している間に警戒区域外に退出してください。報知音は設定時間の10秒前から早くなります。

- ディレータイマー終了後、 外出 ボタンの点滅が点灯に変わり警戒に入ります。

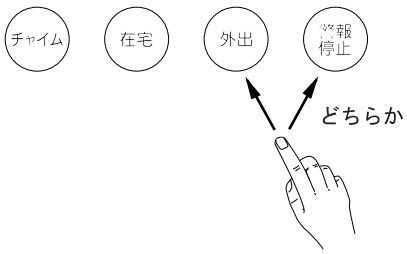
『外出警備を始めます。』




※忘れ物などで警戒のセットを取りやめたい場合

- 外出 ボタンが点滅している場合は 外出 ボタンまたは 警報停止 ボタンを押してください。

『警備を解除します。』



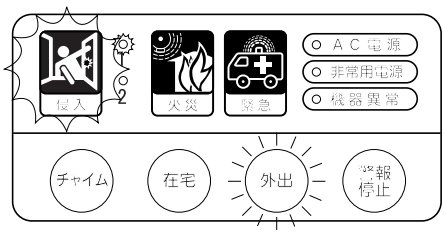

- 外出 ボタンが点灯している場合は、警戒を解除してください。

※なお、警戒ディレー中にリモートスイッチを操作すると即座に外出警戒に入ります。

## ②警報ディレータイマー

侵入が発生した場合、ディレータイマー終了後、警報動作を行います。

『ピーポーピーポー･･･』



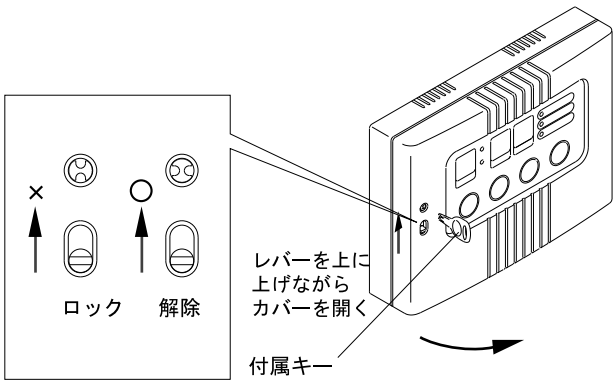

※火災・緊急・機器異常はディレータイマー関係なく即座に警報動作を行います。

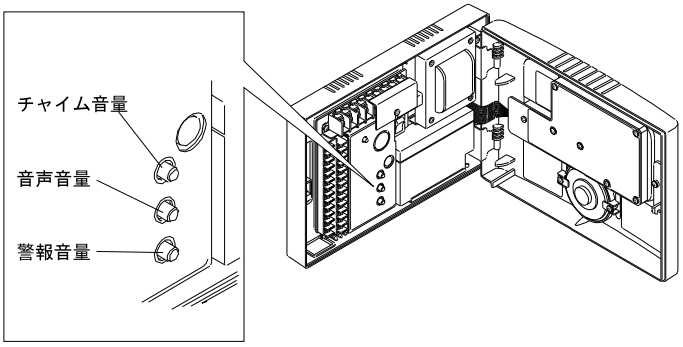
- 外出から帰宅された場合、ディレータイマー終了までに警戒を解除してください。
警報ディレー中は報知音は鳴りません。

# 7 音量調整について

本機は、チャイム音量、音声音量、警報音量の３種を個別に調整できます。

●カバーを開けてそれぞれのボリュームで調整してください。




# 8 非常用電源について

本機は、停電時に本機を含めたシステムのバックアップのため、非常用電源を内蔵しています。
停電補償時間は、満充電時で約30分です。
30分を超える停電の場合、機能は停止しますが　各設定項目は記憶していますので、停電が復旧すれば停電前の状態に戻ります。

★本説明書に記載の無い動作や異常な状態が見られる場合は工事店にお問い合わせください。

■販売元
Exsight
エクサイト株式会社
〒607-8345　京都市山科区西野離宮町16-1
Tel. 075-594-8288　Fax. 075-594-8380
http://www.exsight.co.jp
■製造元/竹中エンジニアリング株式会社

■おことわり■
本商品は盗難防止器・災害防止器ではありません。万一発生した盗難事故・人身事故・災害事故及び機器のご使用方法の誤り、保守点検の不備、天災地変（誘導雷サージ含む）などによる事故損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

＊品質に関しては、当社の品質保証規定に基づき保証させていただきます。
万一不具合な点がございましたら、お買上の販売店にお申し出ください。

●仕様など予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。



No.04-957　0102